

球脊髄性筋萎縮症における反復神経刺激試験の漸減現象の検討に関する研究 のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2025年1月7日 ～ 2025年3月31日

〔研究課題〕

球脊髄性筋萎縮症における反復神経刺激試験の漸減現象の検討

〔研究目的〕

球脊髄性筋萎縮症における反復神経刺激試験の所見の特徴を明らかにし、球脊髄性筋萎縮症の診断における有用性を示すことが目的となります。

〔研究意義〕

反復神経刺激試験の有用性が示されれば、今後の球脊髄性筋萎縮症の早期診断の助けになることが期待できます。

〔対象・研究方法〕

遺伝子診断において球脊髄性筋萎縮症と確定診断されている患者さんを対象に診療録から患者さんの背景と反復神経刺激試験の検査データを収集して解析します。

〔研究機関名〕

主研究機関：広島大学病院脳神経内科、共同研究期間：帝京大学脳神経内科、川崎医科大学神経内科学教室、広島市立広島市民病院、試料・情報の提供のみ行う機関：横浜労災病院、東京慈恵会医科大学医学部附属病院、亀田総合病院、防衛医科大学病院

〔個人情報の取り扱い〕

この研究で得られた情報は、あなたを特定できる情報(氏名、住所、電話番号等)を記載せず取りまとめられます。そして、この研究の成績をまとめて学会発表や学術論文として公表されることもありますが、いずれの場合もあなたの名前等の個人的な情報は一切公表されませんのでプライバシーは守られます。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：氏名 北國圭一 職名 講師

研究分担者：氏名 北國圭一 職名 講師

所属：帝京大学医学部脳神経内科学講座

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: (代表)03-3964-1211 [内線 7350]